


一関出張所管内工事紹介 [第10弾] 一関遊水地関連施設造成工事



施工業者	
進栄建設株	
現場代理人 奥山 隆	
工事の目的	築堤・護岸等、排水施設（排水ピット）の整備を行う工事です。
工期	令和2年9月4日～ 令和3年6月15日
主な施工内容	河川土工、躯体工、 排水構造物工
現場代理人一言	大変なご時世ではありますが安全に作業を行い、竣工を迎えられるように頑張ります！

～排水施設（排水ピット）を作っています～



洪水で太田川の水位が上昇すると、太田川から支川などへの逆流を防ぐために樋門のゲートを閉めることで、太田川への排水ができなくなる現象が起こります。この現象を「内水」といいます。内水対策として、排水施設（排水ピット）を整備しています。

現在までの施工状況



地盤改良のためのプラント

施工箇所の地盤が弱かったので、コンクリートを混ぜて地盤を強くしました！



地盤改良機械
(パワーブレンダー)



地盤改良作業



排水ピット全景

EVERYDAY DRONE導入

当現場は施工箇所が広いので、コマツが開発したEVERYDAY DRONEを導入しました。

導入したことにより、20分程度のフライトで施工箇所の3次元化ができ、日々の現場進捗をデータ化することができます。

また全体を把握するのが困難な広い場所でも、1人で測量することができるため、作業工程の短縮を図ることも可能です。



女性技術者による操縦



ドローン (Explorer1)

編集後記

気温も徐々に上がり春の訪れを感じるとともに花粉に悩まされる季節がきたと実感します。皆さんは花粉症はどうですか？私は、毎年花粉症の予防対策をとってこの時期を乗り越えています（よ）